# 輝き

平成３０年　１月　９日（火）

安城市立明祥中学校
第３学年　学年通信　１月号

## 節 目 の 年

１組担任　伊藤　誠

あけまして、おめでとうございます。

この２０１８年は、みなさんの人生において大きな節目となる年です。一つは卒業の年ということです。明祥中学校に登校することができるのも卒業式を含めてあと４０日です。残りわずかですが、学年の仲間を大切にし、一日一日を過ごしてほしいものです。そして、後輩には先輩としての最後の雄姿を見せていきましょう。

もう一つは進路実現の年ということです。中学校を卒業したら、その先は自分で進む道を考え、決めていかなければなりません。将来の自分のために、今の自分にできることを考え、努力を積み重ねましょう。

３学期はみなさんにとって中学校生活最後の学期です。だからこそ、すべてにおいて全力で取り組み、さらに大きく輝き、実り多い学期にしましょう。

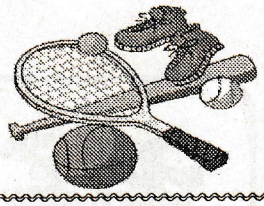
１月の主な行事予定　＊生活目標「規律ある生活を送ろう」

| 日 | 曜 | 行　事 | 日 | 曜 | 行　事 |
|---|---|---|---|---|---|
| ９ | 火 | 始業式　校内書き初め会 | ２０ | 土 | 英語検定 |
| １０ | 水 | 給食開始　避難訓練週間（~17 日） | ２１ | 日 | |
| １１ | 木 | 百人一首の会　生徒委員会 | ２２ | 月 | 「命の授業」助産師さん |
| | | ３年学年末テスト範囲発表 | ２３ | 火 | 学校朝会 |
| １２ | 金 | 身体測定 | ２４ | 水 | |
| １３ | 土 | | ２５ | 木 | 生徒議会　私立・専修推薦入試出願 |
| １４ | 日 | | ２６ | 金 | 就職試験 |
| １５ | 月 | | ２７ | 土 | |
| １６ | 火 | 生徒朝会 | ２８ | 日 | |
| １７ | 水 | | ２９ | 月 | ３年個別懇談　１３：４０～ |
| １８ | 木 | 学年末テスト | ３０ | 火 | ３年個別懇談　１３：４０～ |
| １９ | 金 | 学年末テスト | ３１ | 水 | 私立・専修一般入試出願 |

### ２月の主な予定

１日（木）私立・専修推薦入試
７日（水）私立・専修一般入試　特別日課（午前中授業、給食なし）
８日（木）私立・専修一般入試　特別日課（午前中授業、給食なし）
９日（金）私立・専修一般入試　平常日課
２１日（水）公立高校推薦入試出願
２２日（木）公立高校一般入試出願
２３日（金）⑤⑥３年奉仕活動
２８日（水）給食終了、卒業生を送る会

# 三年間の思い出



☆3年生の支所予選が思い出に残っています。団体戦では今まで一度も1位を取ったことがなくて、悔しい思いをしていました。ダブルスに出場する私は、「重要なポジションだ」といつもプレッシャーをかけられていました。支所予選でも、そのプレッシャーに負けそうになりました。でも、気持ちを立て直し、勝つことができました。チーム全員で励まし合ったり、応援したりして、みんなで勝って初めて優勝することができ、最高の思い出になりました。優勝した瞬間を私は、ずっと忘れないと思います。（1組　内山さくら）

☆修学旅行では、浅草寺や東京スカイツリーなど、今まで行ったことがない場所に友達と行けて、とても楽しかったです。ディズニーランドでは、友達とアトラクションに乗って、家族とは違った楽しさを味わうことができました。（1組 沓名恒平）

☆三年間のすべての行事がとても思い出に残っています。特に、3年生の体育大会の応援コンクールは賞が取れなかったけれど、みんなで楽しく最後までやることができました。合唱コンクールは、途中でテンポの変わるとても難しい曲でしたが、最後の最後までみんなで練習しました。おかげで、本番もしっかり歌えて最優秀を取ることができました。とてもうれしかったです。（1組　杉浦未来）

☆一番の思い出は合唱コンクールです。とても難しい曲で、なかなか音が取れず、同じところを何度も何度も練習しました。学級の中で、音の取れる人が教え、分からない人は何度も聞くなど、教え合いが自然にでき、スムーズに練習が進みました。本番は満足のいく合唱ができました。最優秀賞は取れませんでしたが、一番の思い出になりました。（2組 石原菜月）

☆三年間で一番の思い出は修学旅行です。新幹線ではUNOやトランプをしました。高雄山にも登りました。登り道がとてもつらかったけれど、話しながら登ったので楽しく登れました。山頂に着いたときの達成感は今でもはっきり思い出せます。2日目は、上野動物園やディズニーランドへ行き、たくさんのアトラクションに乗りました。最終日は雷門へ行きました。たくさん歩いて、たくさん食べて、たくさん友達と話して、とても楽しい3日間でした。（2組 神本厚邦）

☆一番の思い出は部活動です。初めはパスもレシーブも全くできませんでした。それに、周りのみんながどんどんできるようになるサーブも私は全く入らなくて、不安になりました。でも、あきらめずに何回も練習し、入るようになりました。無回転の強いサーブも打てるようになり、「華南のサーブいいね。」とほめられたときは、あきらめなくてよかったと思いました。最後の大会でもこのサーブで点を取ることができ、とてもうれしかったです。（3組　迫田華南）

☆一番の思い出は部活動です。たくさん実績を残せたことと礼儀正しくなれたことが理由です。実力を上げるのはもちろんですが、みんなと頑張って仲間の大切さを実感することができました。（3組 冨田裕人）

☆僕の思い出はたくさんの友達に出会えたことです。友達はいつも僕を助けてくれたり、優しい笑顔を向けたりしてくれました。これからの人生でもいろいろな人に出会うと思いますが、いつも笑顔で周りの人の心を和ませられる人になります。笑顔のある人生はこれからの道を開きます。（3組 林龍之介）

☆私の思い出は、何度かみんなの前に立って物事を行うことができたことです。1年のころは、指示を出す人についていくことが多かったですが、2年生では、庶務や実行委員を行い、自分から行動することの楽しさを知りました。3年生の文化祭実行委員では、開会式の司会を行いました。リハーサルでは大丈夫だったところを本番で間違えてしまいました。がっかりしましたが、開会式後、校長先生が「すごくよかったよ。」と声をかけてくださったので、やってよかったと思うことができました。（4組　澤田真奈美）

☆三年間の思い出で一番心に残っているのは部活動です。僕はソフトテニス部に入りましたが、なかなかうまくなりませんでした。友達にもどんどん離されて、あきらめかけました。でも、最後は団体メンバーになれ、東海大会まで進むことができました。あきらめなくてよかったと思いました。ここまでがばってこられたのは友達の励ましがあったからです。最後の最後までみんなでテニスができて本当によかったです。（4組 杉浦颯真）